

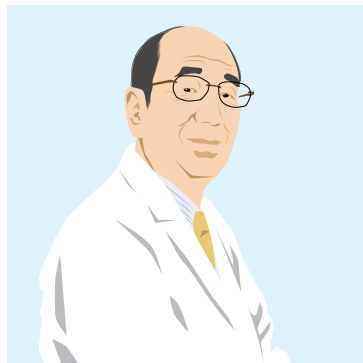
みんなのくらちゅう11

— 共に考える地域医療 —



みんなのくらちゅう11

院長挨拶



昨年1月に始まった新型コロナウイルス感染症は、まだまだ収まる気配はなく、特に今年3月末からの第4波は、これまでの感染状況をはるかに凌駕する状況で、この5月16日より岡山県においても緊急事態宣言が発令されました。当然とも言えますが、このような状況下では、新型コロナウイルス感染者に対する対応は難しくなり、同時に通常の医療も大きな危機に陥ることになります。

こういった状況において重要となるのは、医療体制がいかに有効に機能するかです。そのためには、地域の医療機関との連携が十分に取れる環境にあり、その上でそれぞれの医療機関が持っている機能が有効に活かされるシステムが構築されている必要があります。このようなシステムを「医療のエコシステム」と呼んでいます。

本号ではこの「医療のエコシステム」について取り上げています。本システムの確立は、これから当院が目指す医療であり、また同時に、この地域の医療のあり方でもあるように思います。また、今日の医療のあり方や関わり方、さらにその利用方法なども取り上げております。

本誌がこれからの皆さまの病気への対応や健康の維持に、引き続きお役に立つことを願っております。

2021年7月 院長 山形 専

CONTENTS

- 01 倉敷中央病院の取り組みー医療のエコシステムの取り組みー
- 03  けんしん
- 11  人生会議
- 17  かかりつけ
- 29  医療ネットワークを使った連携
- 31  救急医療
- 37  入院から転院・退院まで
- 43 グループ医療機関の紹介ー倉敷中央病院リバーサイドー
- 45 わが街健康プロジェクト。
- 49 セカンドオピニオン外来
- 51 がんに関する取り組み
- 53 紹介状をお持ちの患者さんへ

みんくらムービー



各ページのQRコードから
動画をご覧いただけます！



第二回「上手な医療のかかり方アワード」
厚生労働省医政局長賞 特別賞を受賞

「みんなのくらちゅう」は、厚生労働省が開催する第二回「上手な医療のかかり方アワード」にて、医政局長賞 特別賞を受賞致しました。今後も市民の皆さんに向けて地域医療の仕組みをわかりやすくお伝えしていきます。

「上手な医療のかかり方アワード」とは上手な医療のかかり方への貢献に資する優れた啓発活動・取り組みを表彰するアワードです。

QRコードから 上手な医療のかかり方.jp をご覧ください。



倉敷中央病院の取り組み

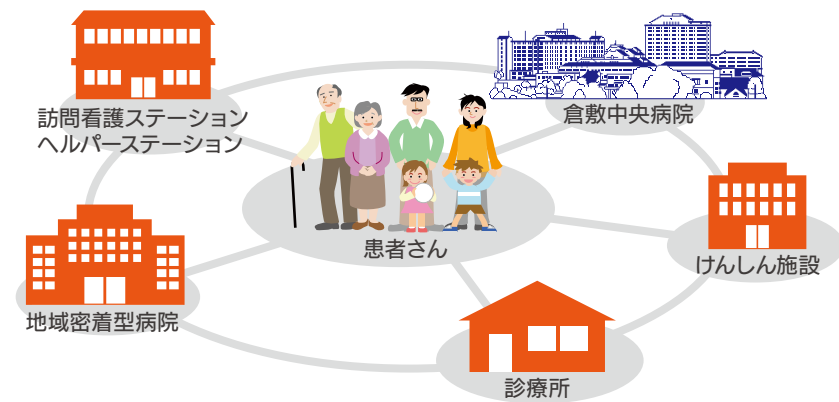
－ 医療のエコシステムの取り組み －

くらしゅうが目指す「医療のエコシステム」

倉敷中央病院は、地域全体を一つの大きな医療グループと考えています。

その中で、それぞれの医療機関が得意とする機能・分野を活かして、まち全体で協力し患者さんを診ることができる仕組みを「医療のエコシステム」としています。

限りある医療資源を質よく最適な形で提供することを目的としています。



つなげる病院であるために

まずはいったん受け入れ

救急患者さんをいったん倉敷中央病院で受け入れて、重症度の確認をしっかりと行います。その上で、当院よりも早く治療開始できる医療機関、または重症度や疾患に合った医療機関へ引き継ぐことで、多くの患者さんをスムーズに治療することができます。（詳しくは「救急医療」→ [P. 31](#) へ）

迅速で正確な情報共有

情報通信ネットワークを利用して、連携先医療機関へ安全・迅速に情報を共有しています。共有された患者情報や検査・画像データは、次の治療を担う医療機関で役立てられます。

（詳しくは「医療ネットワークを使った連携」→ [P. 29](#) へ）

顔の見える交流

地域の医療機関同士で、顔の見える交流ができるよう目指しています。例えば、倉敷中央病院には、他の医療機関スタッフが滞在できる「連携ステーション」という部屋があります。転院予定の入院患者さんと面会をするという目的の他、集まった医療機関スタッフ同士が直接会って情報交換をすることで、お互いのコミュニケーションにつながります。困ったことがあればすぐ相談できるような関係性を構築できる場となっています。（詳しくは「入院から転院・退院まで」→ [P. 37](#) へ）

質の向上・効率化の両方を目指して

「最後の砦^{とりで}」となれるように

地域医療の「最後の砦」となれるよう、高度先進医療や救急医療に力を入れています。また、診療科の枠を超えた専門家チームを構成し、迅速に診断・治療ができるよう、目指しています。

当院には、より多くの救急患者さんや紹介患者さんを診る役割が、地域で求められています。そのため、治療が一段落し症状の落ち着いた患者さんは、地域の医療機関へ引き継ぎます。

予防医療の促進

けんしんを促進し、早期発見に結びつけることで、早い治療開始へつなげることができます。治療効果が高いタイミングでの医療は、効率的な治療にもつながります。（詳しくは「けんしん」→ [P. 3](#) へ）



けんしん

自分のからだと向き合う

仕事も趣味も、普段の日常生活は、
全てからだが資本です。病気を早い
うちに見つけるために、まずは自分
のからだと向き合ってみませんか？



倉敷市の大腸がん検診受診率はどのくらいでしょう？

① 6% ② 26% ③ 56%

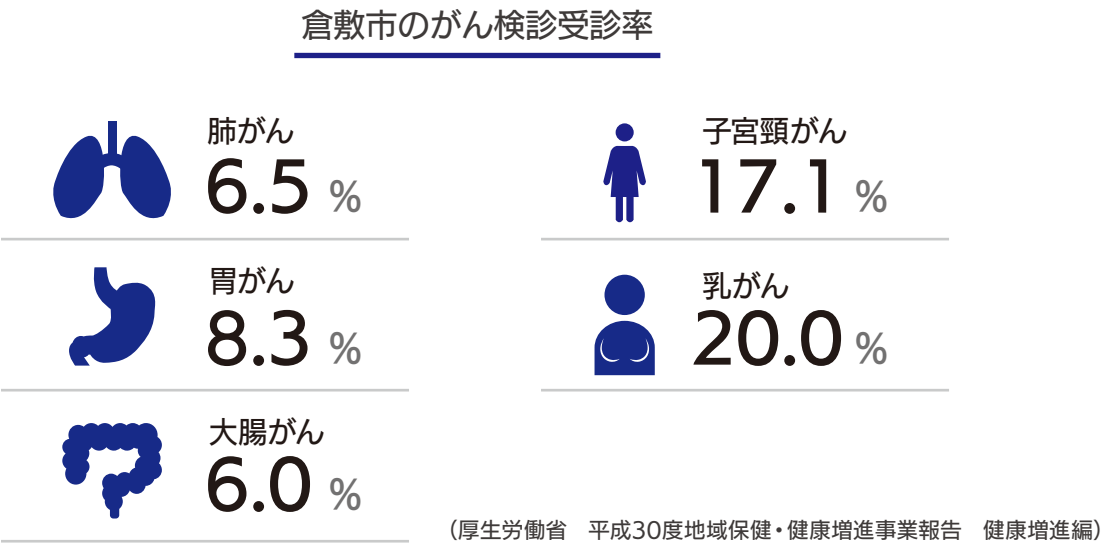
正解 ① 6% (厚生労働省 平成30年度地域保健・健康増進事業報告 健康増進編)

検診と健診の違いとは？

「けんしん」にはがんを見つけるための「がん検診」と、からだ全体の状態を確認する「健康診断(健診)」と2種類あります。「がん検診」と「健康診断」、どちらも定期的な受診が必要です。

がん検診

がん検診は主に肺がん、胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんの5つがあります。倉敷市のがん検診受診率はいずれも20%以下となっており、肺がん、胃がん、大腸がんは10%を下回っています。



けんしん受診率がより低下しています

2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、例年よりさらにけんしん受診率が低くなっています。

けんしんを行っている施設に対して行ったアンケート(日本対がん協会「新型コロナウイルス感染症と健診事業に関するアンケート」)によると、前年度に比べ受診率が約25%低下しているという結果が出ています。

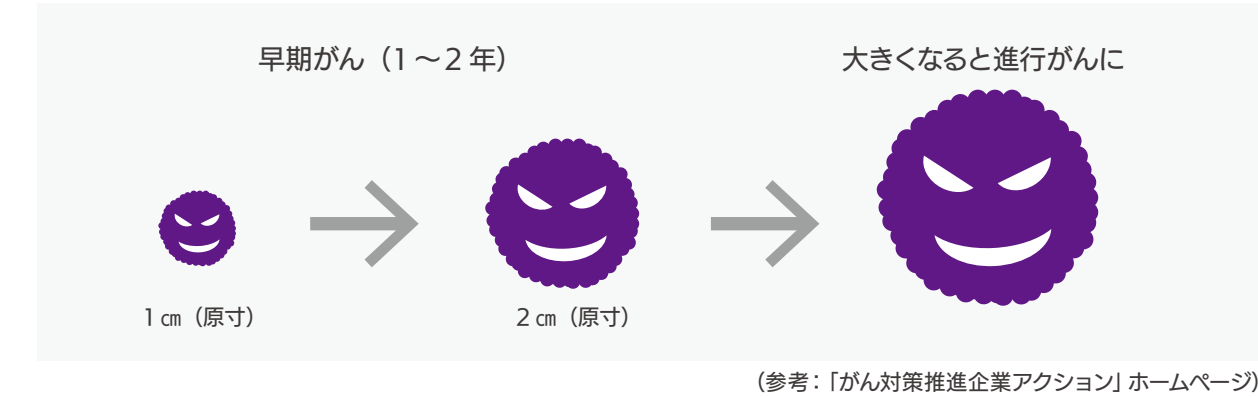


がん検診を定期的に受けなければならない理由は？

がん検診を「2年(部位によっては1年)に一度受けましょう」と案内があるのはなぜでしょうか？定期的に受けなければならない理由はがんの成長する時間と関係があります。

早期がんのうちに発見できる時間は、たった1～2年です

検診で発見されるがんの多くが1cm以上です。例えば乳がんの場合、早期がんと呼ばれるのは2cmまでのため、定期的に検診を受けなければ発見が遅れてしまう可能性があります。まれなケースですが、1年で「早期がん」→「進行がん」→「末期がん」になることもあります。早期がんは自分で気付くことができません。症状が出てからでは遅いので、検診は必ず定期的に受けましょう。



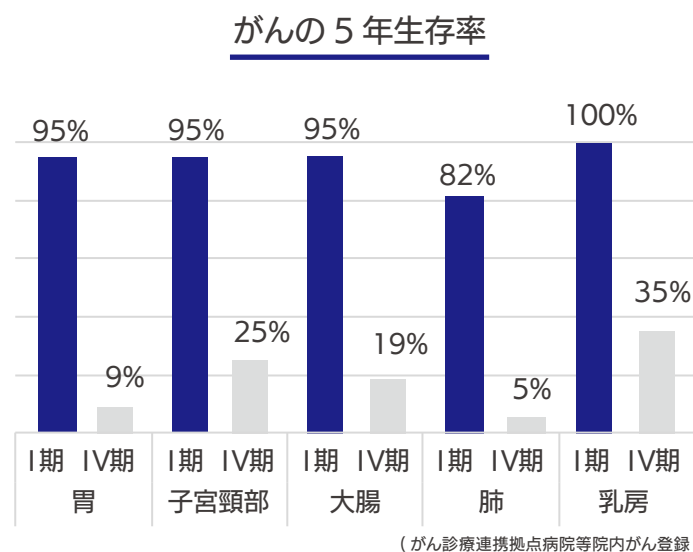
がん検診は定期的に受けましょう

がん検診は推奨される年齢になったら定期的に受けましょう。受診間隔は市町村によって異なります。お住まいの市町村の案内を確認してください。

(倉敷市の場合)

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃	X線検査または胃内視鏡	50歳以上	2年に1回
子宮頸部	細胞診、内診	20歳以上	1年に1回
大腸	便潜血検査	40歳以上	1年に1回
肺	胸部X線検査 ※喀痰細胞診は対象者のみ	40歳以上	1年に1回
乳房	マンモグラフィ、視触診	40歳以上	1年に1回

早期発見なら5年生存率が9割



がんのステージ

数字が大きいほど病気が進んでいることを表します。ステージ0からステージⅣまでの5段階に分かれます。

0期はがんが上皮内にとどまっており、リンパ節への転移もない状態です。

日本人でがんになる人

2人に1人



倉敷中央病院ではロボット手術（ダヴィンチ）を行っています

お腹に小さな穴を数カ所開け、ロボットアームを医師が操作して行う手術です。手術部位をカメラで拡大して見ることができ、神経や細い血管もよく見えるため、少ない出血量で正確な手術を行うことができます。

傷も小さいため目立ちにくく、術後の痛みが少ないので、日常生活に早く戻ることができます。



ダヴィンチによる手術風景。執刀医（右端）はコンソールに座り、カメラの3D映像を見ながら手術を行う。

2020年度は、泌尿器科で125件、外科（消化器外科）で57件、呼吸器外科で36件、産婦人科で8件のがん手術を行いました。

みんくらムービー



検診を受ける機会、見過ごしていませんか？

健康診断だけでは特定の病気を見つけることはできません。会社にお勤めの方も検診の案内を見逃さないようにして今の自分の状態を知っておきましょう。



健康診断（健診）

健康診断（健診）は全身の健康状態を調べるものです。生活習慣病（糖尿病、高血圧症、脂質異常症）の要因となる「血糖値」「血圧」「コレステロール」の異常が表れても、すぐに体調に変化は出ません。そのまま進行するとどのような変化が起きるのでしょうか？

生活習慣病は自覚症状なく進行し動脈硬化の原因に

動脈硬化は血管が狭くなり詰まりやすくなります。血管は全身に張り巡らされているため、動脈硬化は全身のさまざまな病気につながります。

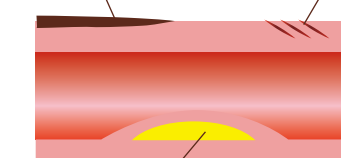
動脈硬化はサイレントキラー

高血圧

血管に圧がかかり固くなる

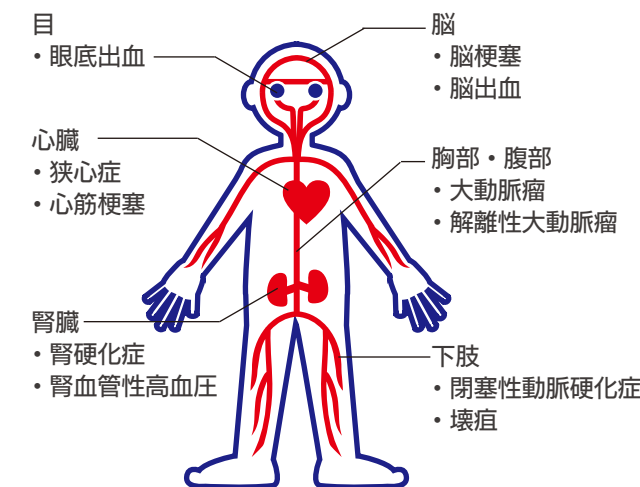
糖尿病

血管が傷つく



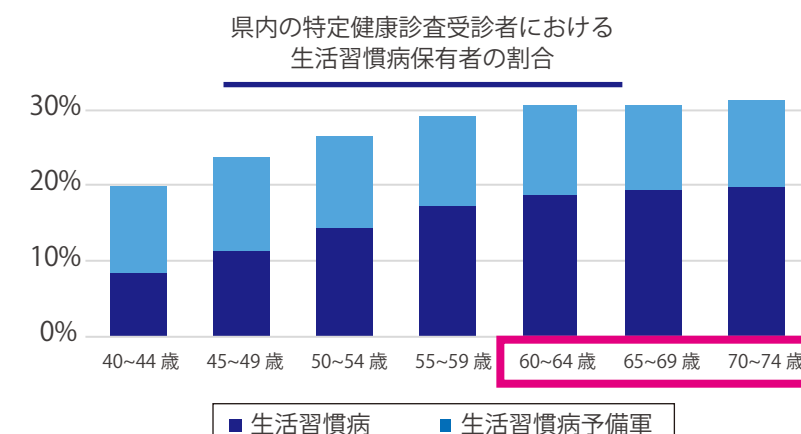
脂質異常

血管にコブができる



4人に1人は生活習慣病とその予備軍

特定健康診査受診者のうち生活習慣病を持つ人は年齢とともに増加しています。市町村や会社の健診で把握して生活習慣を改善すると、重大な病気になる前に防ぐことができます。



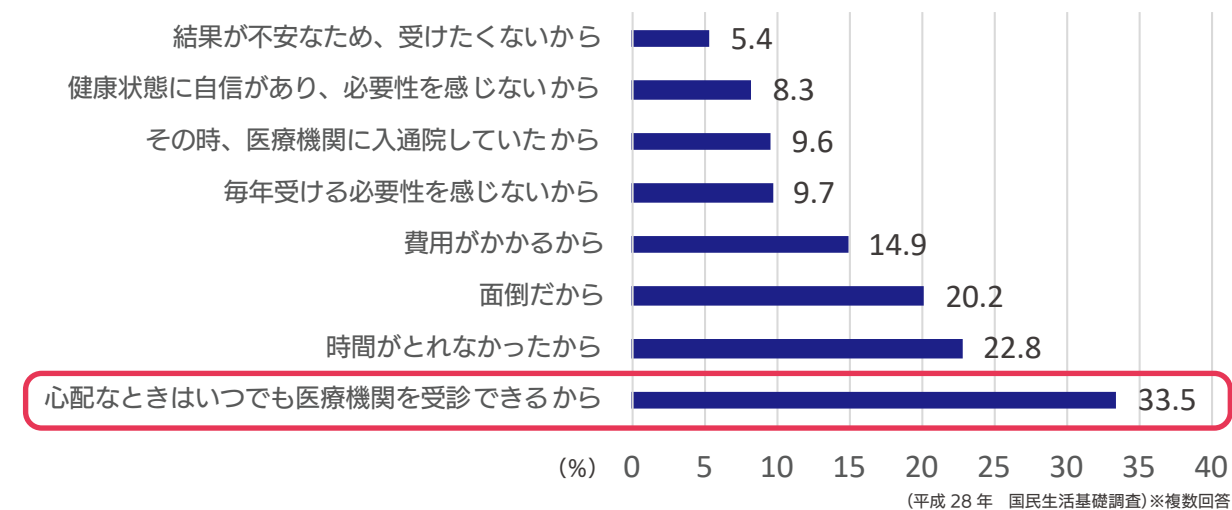
60代以降は

3割

が生活習慣病（予備軍含む）を持つ人

(特定健康診査・特定保健指導に関するデータ 2015 年)

健診を受けない理由は？



「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が一番多い結果となっていますが、治療しながら正常値を保つことと、健康でいることは同じではありません。また、病気は必ず自覚症状を伴うとは限りません。



自覚症状がなくても病気が見つかり治療に至るケースもあります

例えば、自覚症状のない方も心電図によって心房細動（心臓がけいれんしたようになり、血液がうまく送り出せなくなる状態）という病気が見つかります。

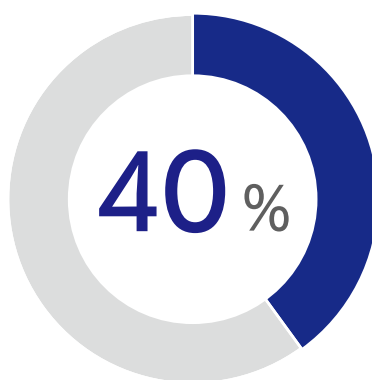
心房細動によって血管内に血栓（血の塊）ができることもあり、その血栓が血管内を通り、脳へ移動して脳梗塞につながることもあります。

実際に、倉敷中央病院附属予防医療プラザで健診を受けた後に当院循環器内科へ紹介になった患者さんのうち、10 人に 1 人は心房細動が見つかります。そのうち約 40%の人がカテーテルアブレーション（心臓の一部を焼いて心房細動の原因となっている異常信号を止める治療）を行っています。

心房細動が見つかった人
10 人に 1 人



カテーテルアブレーション
治療を行った人



たとえ自覚症状がなくても 健診は受けましょう

健診は受けるだけでは意味がありません 受けた後に行動に移すことが大切です

健診を受けた結果、基準値内の数値や経過観察でも、生活習慣の改善が必要な場合があります。放置せずに結果を活用し、改善に向けて行動しましょう。

保健指導を受けるとアドバイスがもらえます

軽度異常・要経過観察の項目があれば、健診を受けたところ（市町村、健診センターなど）からお知らせが届きます。

日頃の生活習慣（食事、運動、肥満、喫煙、飲酒）の改善は、自分だけではどこから手を付けるべきか迷うもの。保健師などから改善に向けたアドバイスを受けられますので、ぜひ活用しましょう。健診に伴う特定保健指導は無料です。



要再検査、要精密検査は必ず受診しましょう

要再検査

一時的な変動かどうかの確認のために、もう一度同じ検査が必要。かかりつけ医を必ず受診しましょう。

要精密検査 要治療

追加で詳しい検査が必要。
予防医療プラザでけんしんを受けた方は、予防医療プラザで倉敷中央病院の予約をとることが可能です。

健診は年に 1 度必ず受けましょう

「今年の結果がどうか」に一喜一憂せずに、各検査項目の数値がどのように推移しているかをチェックして、自分のからだの変化を確認しましょう。「異常なし」と判断された項目でも、年々数値が上がっている（下がっている）項目があれば、生活の見直しが必要かもしれません。

予防医療プラザでは健診後に翌年の予約をとることができます。

定期受診を忘れない工夫

- 誕生月や記念日などけんしんを受ける時期を決めておく。
- けんしんのお知らせが届いたら、すぐに予約をとる。
- 家族など、誰かと一緒に予約をする。

人生会議

あなたらしい生活のために

あなたの大切な人と、少しでも勇気を出して、話してみませんか？大切にしている場所、幸せを感じる時間、これからのこと。



受けたい医療や受けたくない医療について、
家族や医療介護関係者と話し合ったことがある人は、
どのくらいいるでしょうか？

① 38% ② 68% ③ 98%

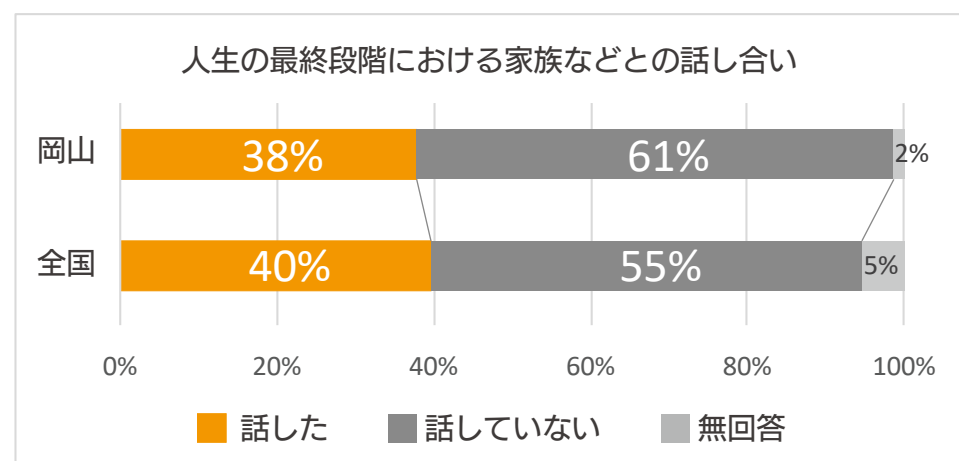
正解 ① 38% (岡山県 2019 年度県民満足度調査)

人生会議で、どう生きたいかを見つめ直す

人生会議とは、「もしも」のときに備えて、あなたの希望や大切にしていること、今後の治療方針などをあなたの信頼できる人と一緒に何度も話し合うことです。ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の愛称です。

大切な人と話し合いができていますか？

自分で意思決定ができなくなったときに、あなたの大切な人が、心理的負担を抱えながら、代わりに意思決定をしなければならないときが来るかもしれません。全国調査に比べ、岡山県の調査では、話し合いができていない人は多くありません。



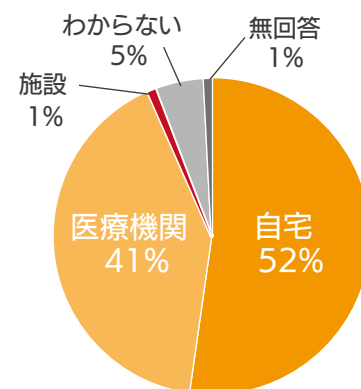
(岡山県 2019 年度県民満足度調査、厚生労働省 2017 年度人生の最終段階における医療に関する意識調査)

人生会議であなたらしい生活が見えてくる

将来、介護が必要になったときに自宅で過ごしたいと考えている人が、最期も自宅で、と考えているとは限りません。半数近くの方は自宅以外を考えています。なぜ、介護を受けたい場所と最期を迎えたい場所が違っているのか、または同じなのかの理由を聞くと、その人が大切にしていることや、不安に思っていることが見えてきます。

例えば、「自宅で痛みを我慢しないといけないから病院が良い」と考えていることを家族や主治医と話し合い、自宅でも痛みを取り除く治療があることが分かれば、「痛みがなければ自宅で家族と過ごしたい」という隠れた気持ちを周りの人と共有できます。

自宅で介護を受けたいと希望している人が最期を迎えたい場所



(岡山県 2019 年度県民満足度調査)

信頼できる人と人生会議でしておきたいこんな話



自分のこと

- 大切にしていること、生きがい、気にかかること

治療について

- 受けたい治療や受けたくない治療

どう過ごしたいか

- 意識がない、医療機器がないと生きられない、つらい痛みが続く状況になった場合、どのように過ごしたいか(ケアを受ける場所、どんな最期を望むかなど)
- あなたが意識不明になった場合、代わりに方針を決めてくれるキーパーソン(代表者)は誰か

家族やまわりの人

してあげたいと思うこと / キーパーソン以外の家族の思い / 悩んだとき誰に相談したらよいか

人生会議で、大切にしたいこと

- 決定することにこだわらず、話し合いの過程を大切に。決めた「理由」がわかると、考えていなかった問題が起きたときにも、本人の意思を推測しやすくなります。
- 家族だけでなく、あなたのかかりつけ医やケアチーム(ケアマネジャー、施設スタッフなど)と共有しておきましょう。
- 決めた内容は何度変えても大丈夫。なぜ変わったのか、その理由を共有しましょう。

倉敷中央病院の取り組み

大切な人の思いが、かかりつけ医へつながるように
在宅緩和ケアパス

住み慣れた自宅で充実した療養生活を送ることを目的にした、地域連携パスのひとつです。在宅療養を希望し、かかりつけ医(訪問診療)を決めて自宅退院される悪性腫瘍の患者さんが利用対象となります。当院入院中で在宅療養を希望される方は主治医、看護師へご相談ください。

地域連携パスについては P.41 で詳しくご覧いただけます

痛みのない生活へ

緩和ケアチーム

当院の緩和ケアチーム診療は、悪性疾患(がんなど、小児も含む)や末期臓器不全(心不全、呼吸不全、腎不全、神経疾患など)の重い病を抱え、苦痛症状(身体的、精神的、社会的、スピリチュアル的)緩和の難しい患者さんおよびその家族を対象としています。疼痛や呼吸困難、倦怠感などの症状緩和のためにケアをしています。不安のある方はまずは主治医、看護師へお声かけください。

これまでの生活の延長線上に、医療を受ける場所がある

住み慣れた場所で最期まで過ごすために、自宅で医療を受ける訪問診療があります。

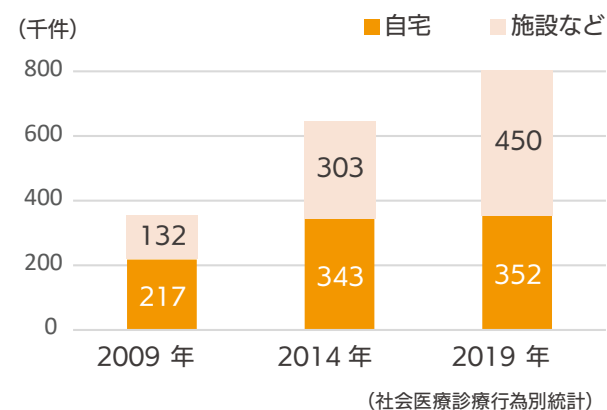
訪問診療は増加傾向

訪問診療の実施件数は全国(右図)でも年々増加しており、倉敷市近郊でも6年間で1.2倍に増加*しています。

(* 厚生労働省医療施設調査 2011 - 2017)

また、医師が常駐しない施設への訪問診療もあり、最近では老人ホームなどの施設で、なじみのスタッフに囲まれながら過ごすことを選択する方も少しずつ増加しています。入所時や体調の変化がある度に、施設の相談員や看護師とどこで医療を受けたいかや、急変時の対応を相談しておきましょう。

訪問診療の実施件数（全国）



住む場所による医療と生活の違い

	 入院医療	 施設入所	 在宅医療
医療	医療スタッフが常駐しています。入院は治療が目的のため、病状が落ち着いたら退院になります。	医師、看護師がいるかどうかは施設の種類によって異なります。いない場合には、訪問診療や訪問看護を利用できる場合もあります。	訪問診療の他、訪問看護や介護保険サービスを利用できる場合もあります。住み慣れた自宅でいつもの生活を暮らしやすくするための医療を行います。
生活	治療重視のため規則正しい生活を送ります。食事や外出、面会が制限される場合もあります。	生活のペースは施設によって異なります。ご自身に合う施設を探しましょう。	自身のペースで生活できます。かかりつけ医と相談しながら、体調に合わせて、趣味を楽しんだり外出ができます。

みんくらムービー



在宅医療は生活そのもの

在宅医療は心落ち着く家での生活です。そこには患者さんや家族を支えるかかりつけ医の存在があります。家で過ごす大切な時間のために…できるだけ早く伝えてください。



そもそも訪問診療はどんなときに受けられるもの？

病気で通院できなくなったときです。訪問診療を行うかかりつけ医が診察のため定期的にあなたの自宅に伺います。

在宅医療を考えている場合には、あなたの日ごろの病状を把握しているかかりつけ医に相談してみましょう。医師がいない入所施設でも訪問診療を利用できる場合があります。

通院困難になったとき

※一例です

- ・がんや神経難病
- ・うつ病や認知症
- ・寝たきり



住み慣れた場所での医療を選択できる体制が整ってきています

在宅療養支援診療所と呼ばれる往診や訪問診療を行う診療所以外にも、多くの診療所が在宅医療を行っています。

在宅療養支援診療所以外で在宅医療が行われているのは、半数以上がかかりつけ医としてもともと患者さんを診ていたケースです。在宅医療を受けたいと思ったときは、まずは普段からよく知っているかかりつけ医に相談しましょう。

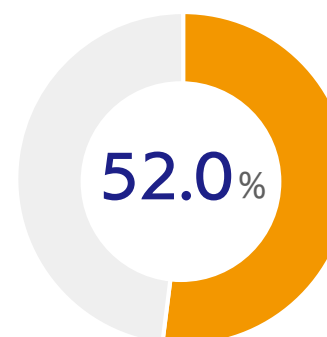
「在宅療養支援診療所」

- ・24 時間体制で連絡を受け、往診や訪問看護と連携
- ・緊急時の入院が必要なとき、連携する医療機関などへ情報提供

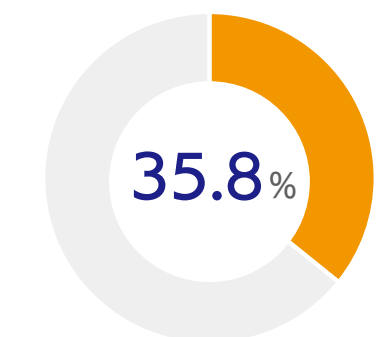


〔県南西部エリア〕

往診ができる医療機関



訪問診療ができる医療機関



(第8次岡山県保健医療計画 2017 年)

かかりつけ

からだ全体を診て支える

年齢を重ねるとともに疾患を持つ人が増えています。健康について何でも相談できる医療のパートナーを早いうちから持っておきましょう。



75歳以上で2つ以上の慢性疾患を持っている人は何%程度でしょう？

① 30% ② 50% ③ 80%

正解 ③ 80%

かかりつけ医はなぜ必要？

かかりつけ医は、運動や食事などの生活習慣、家族構成、治療歴など多くの視点から患者さんを診察します。からだ全体を継続して診てくれるので、特に慢性疾患はかかりつけ医に診てもらいましょう。あなたの体調の変化をいち早く発見し、必要であれば専門の医療機関へ紹介してくれます。他の医療機関へ救急搬送された場合でも、搬送先の病院へ今までの治療経過を伝えてくれます。

高齢化が進み、複数の慢性疾患を持つ患者さんが増えています

75歳以上の高齢者で慢性疾患を持つ人

2 疾患以上 / 8 割



3 疾患以上 / 6 割



(出典：東京都健康長寿医療センター調べ
Preventing Chronic Disease 2019/1/31 掲載)

主な慢性疾患

- ・ 高血圧症
- ・ 胃・十二指腸潰瘍
- ・ 脂質異常症
- ・ 関節症・脊椎障害
- ・ 骨粗鬆症
- ・ 糖尿病
- ・ 白内障・緑内障
- ・ 認知症

複数疾患がある人ほど、かかりつけ医を持ちましょう

ある疾患が別の疾患に影響を及ぼすことや、連鎖して別の症状を引き起こすことがあります。だからこそ、からだ全体を診てくれるかかりつけ医が必要です。

例えば健康診断の結果が返ってきたときも、まずは結果をかかりつけ医に見てもらいましょう。同じ結果でも、飲んでいるお薬や持病の影響で、正常値に見えても異常が隠れている場合があります。

あなたのからだの状態を把握し、ずっと続けて診ているかかりつけ医だからこそ、変化に気付けることがあります。

くらちゅうは「かかりつけ医」にはなれません

くらちゅうは専門的な検査や手術、入院治療をするところです。病院の医師は臓器別の専門医に分かれている一方、かかりつけ医は併存疾患を含めて全身状態を継続して診てくれます。

かかりつけ医を持つタイミングを考えましょう

下記に1つでも当てはまる方は、これからの受診先を考えるタイミングかもしれません。

Check

30日以上お薬が処方されている

30日以上お薬が処方されるのは、症状が安定しているのかもしれませんが。特に高齢の方はお薬の分解、排せつをするからだの機能が衰え、副作用が出やすくなります。長期処方では体調変化に常に注意が必要です。



Check

6種類以上お薬が処方されている

複数の臓器に慢性疾患を抱えると、お薬の種類や量が増えます。6種類以上では、副作用の発生確率は15%以上です。

数が多いと飲み忘れなどの悪影響もあります。ふらつきや転倒、物忘れ、うつ、食欲低下、便秘などの症状はお薬が原因の可能性があるので、からだ全体を診てくれるかかりつけ医を早めに受診しましょう。



Check

高血圧症・糖尿病・脂質異常症・認知症の4疾病のうち2つ以上あてはまる

生活習慣病に関わる複数の持病を抱えるようになったら、からだ全体の継続した管理が必要です。



みんくらムービー



生活習慣病！まずはどこに受診しますか？

生活習慣病にかかるとさまざまな合併症を引き起こします。重症化させないためにも、からだ全体を総合的に、継続的に診てもらえる医療機関に相談しましょう。



お薬やサプリメントを飲むときは 必ずかかりつけ医へ相談しましょう

病院でもらったお薬に加えて、市販薬やサプリメントも一緒に飲んでいませんか？
からだの状態やお薬の飲み合わせによって、からだに負担がかかる場合があります。

通常の内服量でも 必要以上に効果が出ることも

高齢の方は体内に保持する水分量が低下しがちです。
そのため、吸収するお薬の成分が濃くなり、からだに負担がかかることがあります。

特に腎臓病の方は お薬の併用に要注意！

便秘薬や鎮痛剤など、お薬の種類によってはめまいや吐き気、腎機能がさらに悪化するなど、さまざまな影響を及ぼすことがあります。

お薬が検査結果に影響し、 隠れた病気に気付かないことも

お薬によってはホルモンに影響することもあります。
例えば、市販薬で第1類医薬品の脱毛剤を使っている、がんを見つけるための腫瘍マーカー（PSA）の数値が正しく出ず、がんの発見が遅れたというケースもあります。

お薬がからだに与える影響は自分だけではわかりません

「少しくらいなら大丈夫」と思わずに、かかりつけ医へ相談しましょう。
お薬のことはかかりつけ医だけでなく、かかりつけ薬局にも情報を伝えましょう。
→詳細はP. 25 へ

地域医療連携室では かかりつけ医をお探しします！

地域の医療機関情報をまとめ、必要な場合は直接問い合わせをして確認しています。
患者さん一人ひとりとお話ししながら、かかりつけ医探しをお手伝いしています。

疑問やお悩みがあれば地域医療連携室へ

地域の医療機関情報

- ・医療機関の特徴
（専門分野、医療設備、施設情報など）
- ・お薬情報
（お薬の取り扱い有無、ジェネリック対応など）
- ・倉敷中央病院との関わり
（地域連携パス、開放病床、地域連携小児夜間など）



倉敷中央病院の地域医療連携室
中央玄関に入ってすぐ左手にある1-8へお越しください。

「通院が困難なので家で医療を受けたい」、「最期は家で過ごしたい」など在宅医療を希望する場合は、生活の支援も含めて相談できる医療ソーシャルワーカーがお手伝いします。

医療機関情報を地域ごとに探せる

かかりつけ医ファイルを ご活用ください



かかりつけ医探し相談件数

1044 件

（約 87 件／月）

当院の地域医療連携室でかかりつけ医をお探しした件数です。

おまとめ件数

28 件

過去に5診療科に
受診されていた方も
お手伝いしました。

複数診療科を受診中の患者さんに、今後の通院をひとつのかかりつけ医にまとめるお手伝いもしています。

入院中もかかりつけ医が見守る

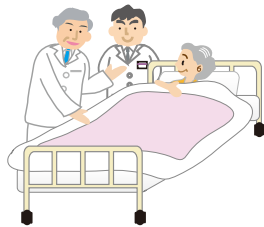
開放病床

開放病床は、あらかじめ登録した地域のかかりつけ医と当院の医師が共同で診療できるように、地域に開放された病床です。

開放病床だからできること

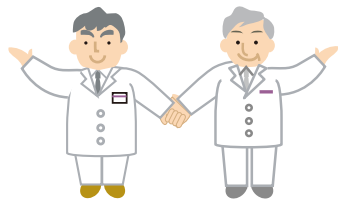
入院中の主治医が2人に

かかりつけ医と当院医師の2人が主治医になります。
あなたの生活習慣や家族の診療歴を把握するかかりつけ医ならではの情報を活かした上で、専門的な治療が受けられます。



医師同士がつながる

普段は電話や手紙でのやりとりが中心の医師同士も、直接顔を合わせて話ができる大事な機会。
同じタイミングで診療を行い、情報共有しやすい関係が作られています。



退院もスムーズに

退院後の生活の希望も、顔なじみのかかりつけ医へ直接相談してみましょう。
かかりつけ医と話すことで気持ちの整理がつき、在宅医療につながった患者さんもおられます。



対象診療科

倉敷中央病院で開放病床を利用できる診療科は12科あります。
※病院によって開放病床の利用診療科は異なります。

- 消化器内科
- 呼吸器内科
- 糖尿病内科
- 腎臓内科
- 血液内科
- 内分泌代謝科
- 脳神経内科
- リウマチ・膠原病科
- 循環器内科
- 小児科
- 泌尿器科
- 外科

開放病床の利用が多い疾患：消化管出血、肺炎、糖尿病、腎不全、心不全、川崎病、前立腺がん、膀胱がんなど

開放病床を利用した地域の先生方の声

高杉こどもクリニック

当クリニックで診させていただくお子さんが入院になる場合には、開放病床をご案内しています。地域のかかりつけ医として入院中も診療に関わることができ、患者さんには安心していただけます。
また退院後の外来診療がスムーズになります。（高杉 尚志 先生）

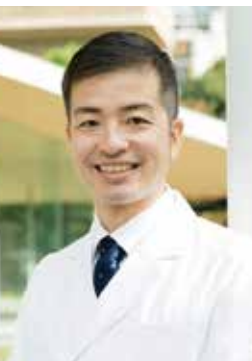


当クリニックでは小児の訪問診療を行っています。
入院した際に開放病床を利用することで、治療経過や状態の変化をタイムリーに把握することができ、退院後の準備がより円滑に行えます。主治医の先生などと意見交換できるのも大きなメリットです。（菊本 健一 先生）



すぎはら眼科・循環器科内科

可能な限り開放病床での入院を依頼し、時間の許す限り訪問するように努めています。開放病床を利用することで入院中に診られている先生から直接患者さんの経過や治療方針などを詳細に聞くことができるため、退院後の診療の指針を具体的に決めることができます。紹介状の交換のみでは伝わらない患者さんの情報や思いなどを直接的に感じ取ることができます。（杉原 雄策 先生）



2020年度実績

開放病床のご利用については、まずはかかりつけ医にご相談ください。

利用	187件/年	1消化器内科 53件	2呼吸器内科 41件	3小児科 31件
共同診療	75件/年	1小児科 24件	2消化器内科 19件	3循環器内科 11件

登録医：149名、130医療機関（2021年6月現在）※当院のホームページで確認できます。

みんくらムービー



「かぜってなあに？」－親子で学べる適正受診

身近な病気である「かぜ」を例に、親子で見られる楽しい紙芝居動画です。
提供：MOVIE で子育て応援！－「子育て王国そうじゃ」まちづくり実行委員会－
（高杉こどもクリニック 高杉尚志院長 監修）



かかりつけ薬局を持っていますか？

かかりつけ薬局はお薬を処方してくれるだけではありません。健康に関する相談・サポートもしてくれます。

かかりつけ薬局でできること

お薬の重複や副作用を未然に防ぐ

複数の医療機関にかかっていて、それぞれの医療機関から処方箋が出された場合でも、お薬の飲み合わせに問題がないか確認します。調整が必要なときは薬剤師から処方医療機関へ問い合わせ、種類や量の変更を確認します。

お薬を正しく飲めているか確認

飲み残して余ったお薬の状況や理由を確認します。それに基づいたアドバイスや、お薬手帳への記録により、かかりつけ医を受診する際、主治医に情報が伝わります。

体調の変化も相談

お薬を飲んだ後の体調の変化をかかりつけ薬剤師へ伝えておくことで、必要なタイミングで医療機関の受診を勧めます。
24時間いつでも相談できるかかりつけ薬剤師がいる薬局もあります（健康サポート薬局）。

訪問診療にも対応

訪問診療を担当するかかりつけ医が、薬剤師によるお薬の管理や説明が必要と判断すれば、医師が処方箋にその旨を記載します。
薬剤師が自宅に向かい、お薬の管理ができるようお手伝いし、説明をします。その後、薬剤師から医師に報告します。

みんくらムービー



薬局がもっと身近になる

薬局でお薬をもらうだけで帰ってしまいませんか。実は、薬局にはできることがたくさんあるんです。意外と知らないお薬や薬剤師のこと、少しのぞいてみましょう。



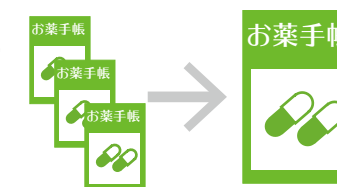
かかりつけ薬局と上手に付き合うために患者さんができること

お薬手帳は正しく使いましょう

- ① お薬情報のシールは必ず手帳に貼りましょう
手帳に挟むだけでは紛失したり、薬剤師が見落としてしまうかもしれません。



- ② 医療機関ごとではなく1冊に情報をまとめましょう
情報が1冊にまとまっていないと、お薬の重複や飲み合わせが悪いお薬を見逃してしまうことがあります。



- ③ 古い手帳も持っておきましょう
お薬手帳が新しくなっても、古い冊子の最終ページの処方日から少なくとも3カ月間は新しい手帳と一緒に持参しましょう。



- ④ お薬手帳に病名を記録しておきましょう
病名や検査データの結果によって、お薬の種類や量の調整が必要な場合があります。



市販薬やサプリメントを服用する際は

かかりつけ医だけでなく薬剤師にも伝えましょう。病院で出されているお薬と市販薬の飲み合わせが良くないこともあります。副作用をできるだけ防ぐため、些細なことでも薬剤師に事前に相談しておきましょう。

かかりつけ薬局と倉敷中央病院の連携

倉敷中央病院を退院する患者さんのお薬情報を、かかりつけ薬局へ伝える取り組みを2020年6月から開始しました。入院中に薬の量や種類が変わっても、情報を漏れなく伝えることが目的です。

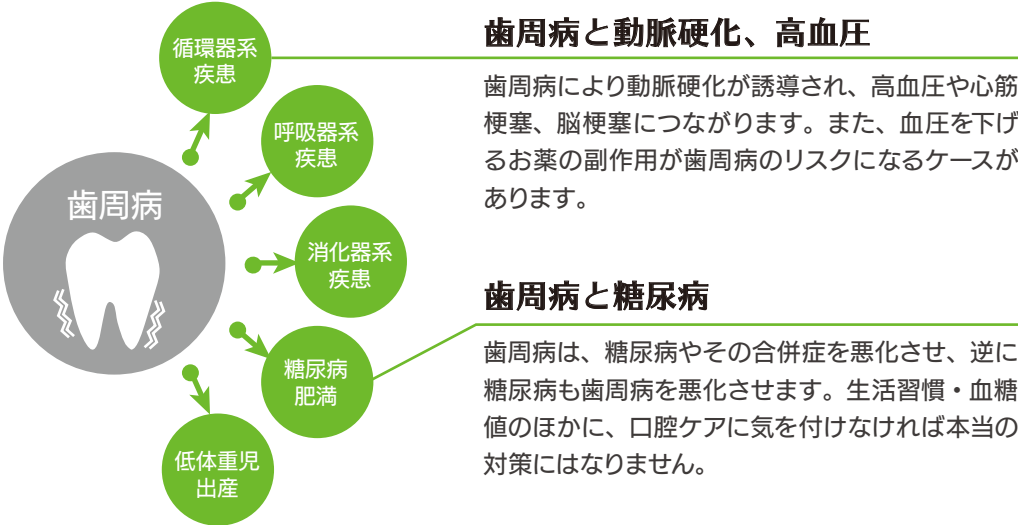
お伝え事項 入院前の副作用・アレルギー歴・服薬状況、退院時の調剤方法・薬剤管理方法など

かかりつけ歯科医を持っていますか？

口は感染症の温床と言われています。口腔ケアは全身疾患の予防や重症化を防ぐことにもつながっています。

成人の80%以上が歯周病といわれています

歯周病は、歯を支えるための歯ぐきや骨が歯周病菌によって破壊されていく病気です。歯周病の本当の怖さは、その影響が全身に出ることです。



歯周病と動脈硬化、高血圧

歯周病により動脈硬化が誘導され、高血圧や心筋梗塞、脳梗塞につながります。また、血圧を下げるお薬の副作用が歯周病のリスクになるケースがあります。

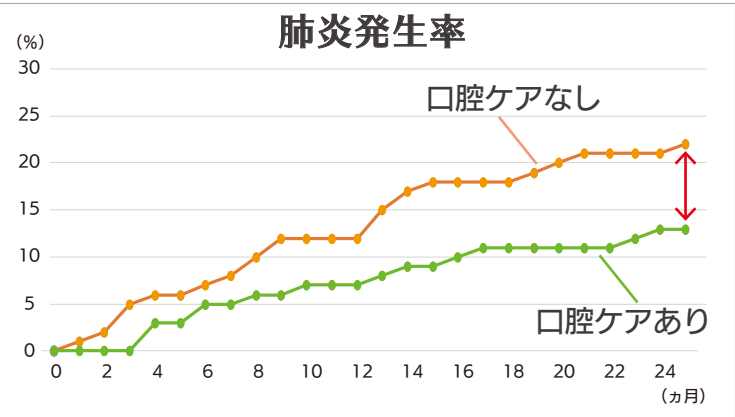
歯周病と糖尿病

歯周病は、糖尿病やその合併症を悪化させ、逆に糖尿病も歯周病を悪化させます。生活習慣・血糖値のほかに、口腔ケアに気を付けなければ本当の対策にはなりません。

口腔ケアで予防！誤嚥性肺炎

高齢者の死因で5位に入っている肺炎。そのうち70%以上が誤嚥性肺炎です。

誤嚥性肺炎 嚥下機能（ものを飲み込む力）の低下で唾液や食べ物などと一緒に細菌が肺に入ってしまう、それが原因で肺炎を起こすこと



（出典：米山武義ら 要介護高齢者に対する口腔衛生の誤嚥性肺炎予防効果に関する研究 日本歯科医師学会会報誌 2001）

予防のために

かむ力・飲み込む力
嚥下機能を維持させるためかむ・飲み込む力を鍛える。

定期的な口腔ケア
口の中が清潔か、食べ物をかみやすい歯がそろっているか、入れ歯がずれやすくなっていないかをチェックする定期的な口腔ケアが必要。

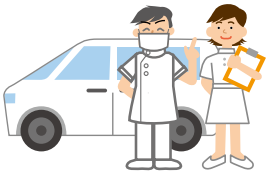
かかりつけ歯科へ行きましょう

かかりつけ歯科では、かむ力・飲み込む力を鍛える指導や、セルフケアでは不可能なケア（歯石除去など）を含めた定期的な口腔ケアをしてくれます。

年齢や病態でふさわしい口腔ケアがあります

3カ月～半年に1回を目安に定期的な検査と予防処置をしてもらいましょう。口腔トラブルやからだの病気につながる兆候を早期に見つけてくれます。

かかりつけ歯科に通えない方は自宅でも受診できる訪問歯科があります。かかりつけ医やケアマネジャーにご相談ください。



からだの病気を管理するかかりつけ医と連携してくれます



かかりつけ歯科と病院の歯科との違い

かかりつけ歯科

日常の口腔ケア

- 口腔トラブルの予防、治療
- 再発防止
- 生活しやすくするための口腔対策

病院の歯科

手術前後やがん治療中の口腔ケア

- 合併症予防
- 食べるための復帰に向けた早期対策

予防医療プラザで歯周病検査ができます！

※人間ドックを受けた方対象のオプション検査です

パノラマ X 線撮影・口腔内カメラ・歯周検査・医師による説明を行っています。料金：3,300 円（税込）

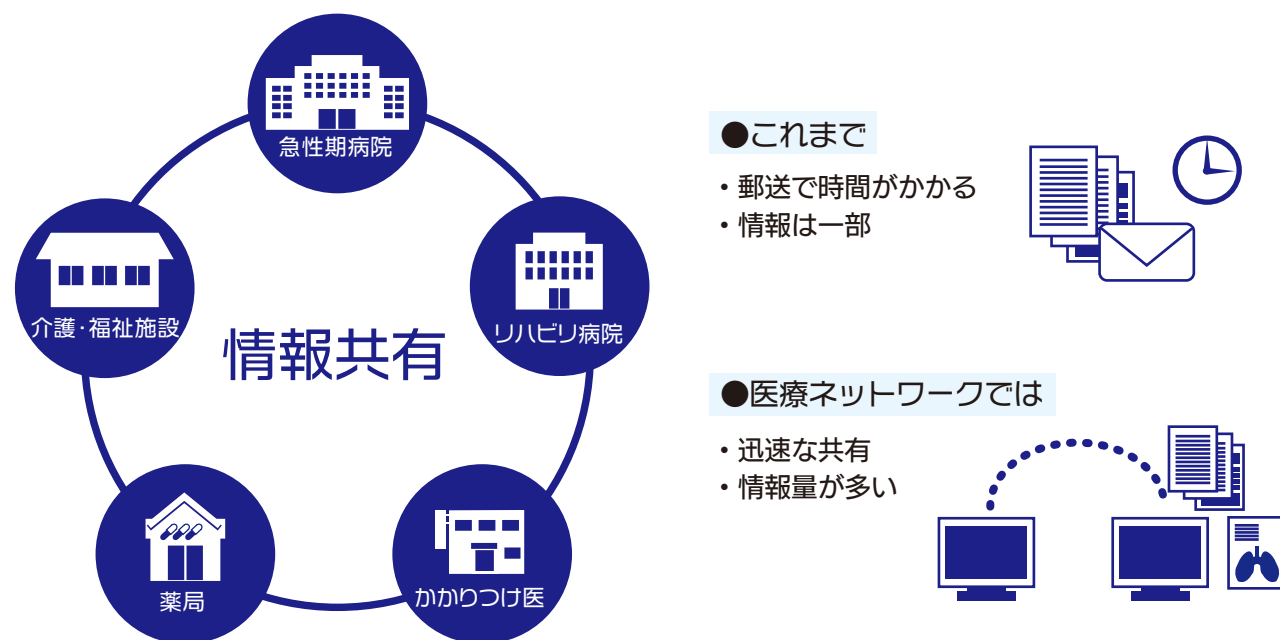
問合先 倉敷中央病院附属予防医療プラザ TEL：0570-020304

【受付時間】月～金 8:00～16:30 土 8:00～12:00



医療ネットワークを使った連携

医療ネットワークを利用して、患者さんの画像や検査結果を共有できるようになりました。従来の文書でのやりとりに比べて、より迅速に多くの情報を医療機関同士が共有できます。



共有情報

救急受診時や転院、退院などで受診する医療機関が変わっても、情報共有されることで治療やリハビリに役立ちます。

	患者情報	●	血液型、アレルギー情報、保険情報 履歴（受診、入院、病歴、処方、注射、リハビリ）など
	検体検査情報	●	血液・尿検査結果、ウイルス検査結果など
	画像情報	●	MR I、CT、内視鏡、心電図、エコーなど
	バイタル	●	血圧、脈拍、体温など

当院独自のシステム KChart（ケイチャート ※旧マイカルテオンライン）や共同利用 PACS（パックス）、岡山県が運用する晴れやかネットを利用しています。

電子データを使って自己管理

倉敷中央病院での検査結果やお薬情報をご自身で簡単に管理できます。

- 1 保存、登録するだけなので記録の手間がかからず、持ち歩きしやすい。
- 2 医療機関の先生に自分の治療記録を見てもらえる。
- 3 時系列で見えるので、自分の健康管理に役立てることができる。

USB メモリで患者さんが自分の治療記録を持ち歩ける 「KChart to go」（ケイチャートトゥーゴー）

USB メモリに保存したデータはパソコンで閲覧できます。

※倉敷中央病院リバーサイド、倉敷中央病院付属予防医療プラザの情報も保存します。

保存できる情報

基本情報 / アレルギー情報 / 検体検査情報 / 履歴（外来受診・入院・食事・注射・処方）

保存用パソコン設置場所

■ 医療情報の庭※

※新型コロナウイルスの感染拡大を受け、利用を制限している場合があります（2021年5月現在）

■ 循環器内科、心臓血管外科外来エリア（9棟1階）

■ 予防医療プラザ無料ドリンクコーナー内

- ・診察券と USB メモリ（保存データなし）をご用意ください。
- ・USB メモリは当院チャ・マスティ 2 号店でも販売しています。



▲ 循環器内科、心臓血管外科外来エリア（9棟1階）

スマートフォンで使える 電子版お薬手帳「おくすり手帳Link」



「おくすり手帳 Link」でできること

記録不要

倉敷中央病院で出されたお薬情報が自動反映されるので、自身での記録は不要。

待ち時間活用

会計とお薬ができたお知らせが届くので、待ち時間を利用して買い物や休憩ができる。

一元管理

当院以外のお薬も合わせて管理が可能。（別途登録要）

忘れても安心

お薬手帳を忘れたときも、スマートフォンで代用可能。

ご利用の流れ

d アカウントを取得（ドコモ回線がない方も取得可能）＞ おくすり手帳 Link をダウンロード＞ 設定・情報登録＞ 1-17 お薬窓口で登録（当院診察券をご提示ください）

救急医療

このまちの医療を支える

予期せぬ病気やけがが、命に関わることもあります。そんなときに1人でも多く治療が受けられるように。この光はともし続けます。



倉敷中央病院は1日に何件
命に関わる緊急処置をしているでしょう？

① 約10件 ② 約20件 ③ 約30件

正解 ③ 約30件

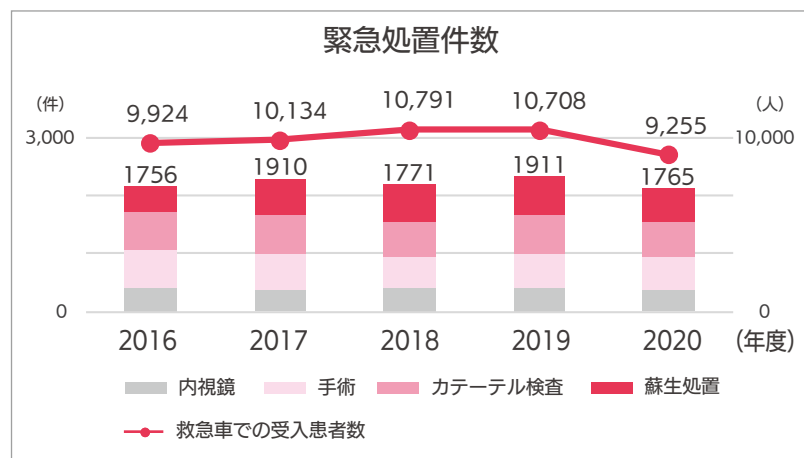
(2019年度 緊急手術、緊急内視鏡、緊急心臓カテーテル検査、蘇生処置の総数)

地域の救急医療を守る砦^{とりで}

倉敷中央病院で救急患者さんをいったん受け入れ、症状やけがの程度を素早く見極めた上で、高度な治療が必要な場合は倉敷中央病院で治療、もしくは重症度や疾患に合わせた地域の医療機関へ引き継ぎます。

命に関わる疾患の緊急処置に対応しています

救急搬送となる患者さんの疾患は多様です。そのため複数の診療科が連携して、高度な治療が必要な患者さんの治療にあたっています。



緊急処置が必要な例

- 緊急内視鏡：消化管出血
- 緊急手術：急性胆嚢炎、穿孔性腹膜炎
- 緊急心臓カテーテル検査：急性心筋梗塞
- 蘇生処置：心肺停止

倉敷中央病院の主な機能

多様な疾患に対応できる体制を活かして、緊急性が高い専門的な治療を担っています。



救命救急センター

複数の診療科領域にわたる全ての重篤な救急患者さんを24時間体制で受け入れます



第二種感染症指定医療機関

感染力が強く重篤な感染症などの治療をします



地域災害医療センター

災害発生時に被災地内の傷病などの受け入れや搬出を行います



総合周産期母子医療センター

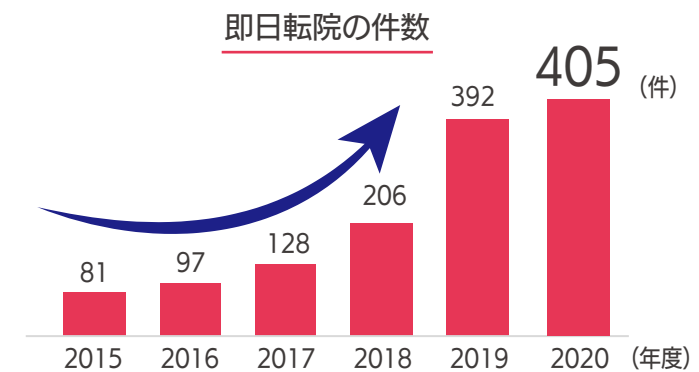
重症ハイリスク妊産婦、重症ハイリスク新生児の救急受診を24時間体制で受け入れます

つながる救急医療

多くの患者さんに、適切な医療を早く受けていただくために、救急外来では即日転院を実施しています。

その日のうちに適切な医療機関を紹介する即日転院

救急外来で重症度や手術の必要性・緊急性などを総合的に判断し、連携医療機関での入院治療が望ましい場合に、即日転院をご案内しています。



ゆっくり療養したい

家にこのまま帰るのは不安、積極的に治療は必要ないが数日入院して療養したい場合

早期の手術・リハビリ

医学的に早期の手術・リハビリを開始することが望ましいと判断されるが、当院での手術待期日数が長くなる場合

2020年 即日転院の実績 (★：整形疾患即日転院パスの連携医療機関)

エリア	医療機関名	件数	エリア	医療機関名	件数	エリア	医療機関名	件数
倉敷市 中心部	川崎医科大学附属病院	53	玉島	ブライムホスピタル玉島★	6	倉敷市	倉敷市立市民病院★	12
	倉敷第一病院★	28		玉島中央病院★	5		児島中央病院★	6
	しげい病院★	37		玉島協同病院★	0		児島聖康病院★	2
	倉敷平成病院★	18	水島	水島中央病院★	17	総社市	角田医院★	7
	倉敷記念病院★	21		倉敷中央病院リバーサイド★	17		金光病院★	7
	倉敷成人病センター	14		水島協同病院★	16	浅口市	みわ記念病院★	2
	倉敷スイートホスピタル★	15	早島町	南岡山医療センター★	4		重井医学研究所附属病院★	1
	倉敷リハビリテーション病院★	7						
	藤戸クリニック★	3						

朝まで救急外来でお待たせしない 「整形疾患即日転院パス」

2020年4月から即日転院の中でも件数が多い整形疾患については、「整形疾患即日転院パス」を使用し、21医療機関と事前に転院のルールを定めています。これにより、夜間や休日でも、転院決定までの待ち時間が軽減され、早期から安定したケアを受けることができます。

パス適応件数 **51** 件 (2020年度)

対象疾患：胸腰椎圧迫骨折 / 大腿骨近位部骨折 / 急性腰痛症 / 四肢打撲・骨折

検査
診断
初期治療



倉敷中央病院

治療開始



連携医療機関

一人ひとりのかかり方が 地域の医療を守る

時間外救急受診が増加にすることより、重症な患者さんや、緊急の処置・対応が必要な患者さんの診療に影響を及ぼしています。

10人に1人

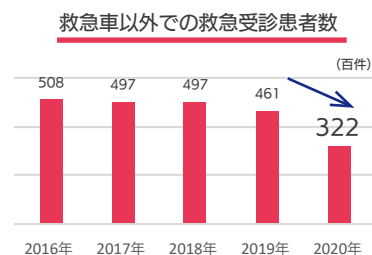


当院では処置室の満床や手術中などのため、救急搬送患者さんを10人に1人は別の医療機関へお願いせざるを得ません。つまり、治療を受けるまでの時間が長くなってしまいます。

救急車以外で救急受診をする患者さんは減少傾向です

患者さんの適切なかかり方が、重症な患者さんが早急に治療を受けられる体制につながっています。

救急医療の適正受診にご協力いただき、ありがとうございます。



救急の適正受診のため、ご理解とご協力をお願いします

夜間は診療している医療機関に限られます。救命救急センターは軽症の方も受診が可能ですが、入院や手術などを必要としない方については、診察にかかる費用の他に、追加の費用をご負担いただいております。

対象時間：21時00分～翌朝9時00分
に受診受付をした方

金額：5,500円（税込）

※医療機関からの紹介状を持参している、救急受診後に入院になるなど一部対象外もあります。

倉敷市だけでなく周辺地域からも高度な治療が必要な患者さんを受け入れています

入院や手術が必要な患者さんの救急搬送が増え続ける中で、救命救急センター機能の維持と、患者さんがいつでも自由に受診することは両立できません。

岡山県南西部の救急搬送のうち
当院へ搬送された割合

31%

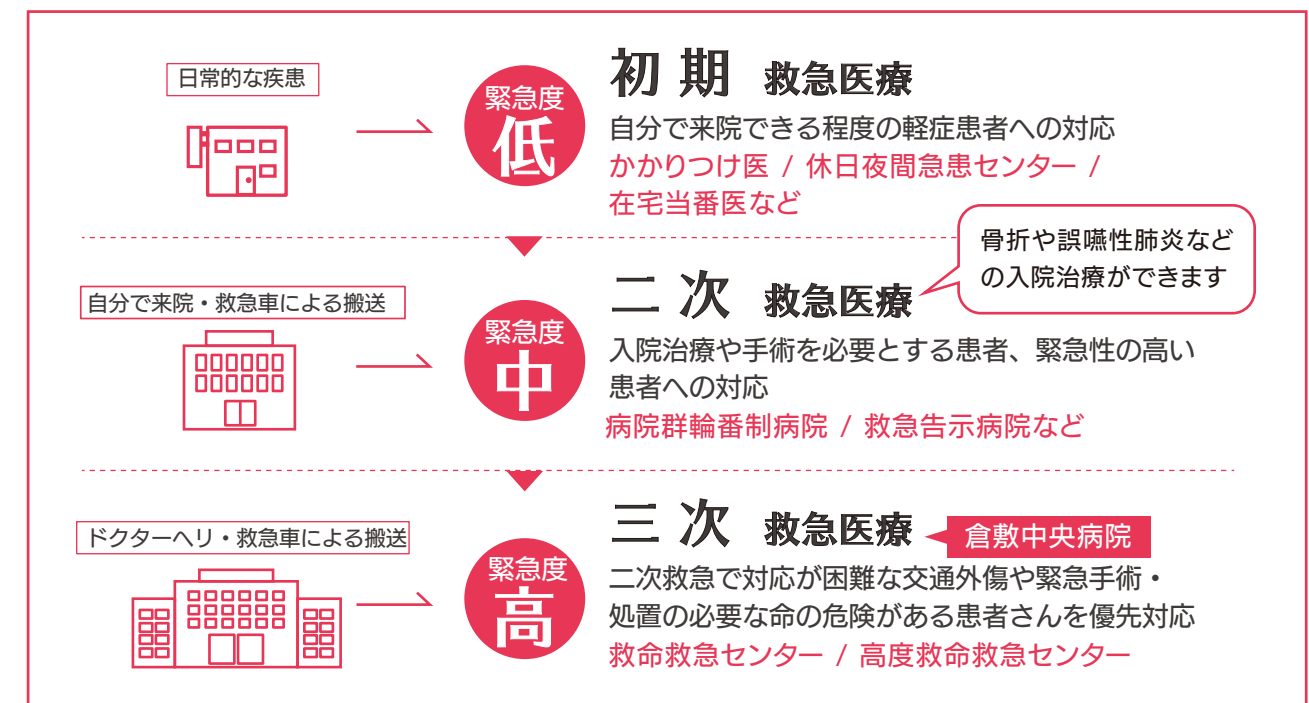


岡山県南西部の救急告示病院：36施設

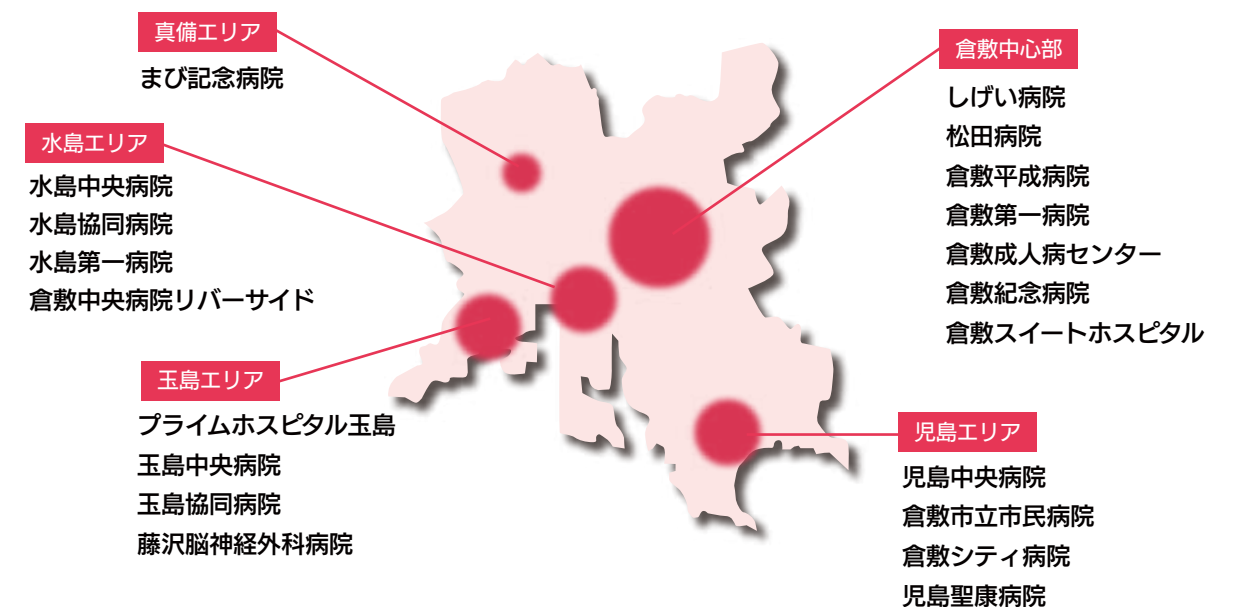
(岡山県消防防災年報 / 倉敷中央病院医療統計 2019年)

救急医療の役割を知って上手に医療機関にかかろう

自分や家族が急な病気やけがをしたとき、大きい医療機関の方が安心と思って受診していませんか？医療機関によって救急医療の役割が変わってきます。



倉敷市の二次救急医療機関一覧



倉敷中央病院と川崎医科大学附属病院は**三次救急医療機関**です。
重症な患者さんから診ていくので、長い待ち時間になることがあります。

入院から転院・退院まで 治療をつなぐ

外来、入院、転院と病状により治療の場所が変わります。関わる医療者も代わりますが、切れ目なくあなたの治療を引き継いでいます。



倉敷中央病院から転院する半数の患者さんが、
転院先を決めるのは入院してから何日目でしょうか？

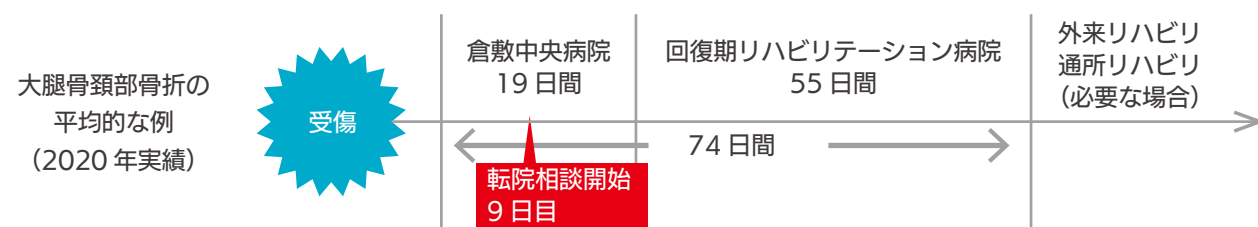
① 10日程度 ② 20日程度 ③ 30日程度

正解 ① 10 日程度

(2019 年 11 月～2020 年 3 月実績)

あなたの治療と療養生活を、連携してサポートしています

倉敷中央病院に入院し治療を受けた後、継続して入院治療が必要な場合には転院となります。その後、さらに外来リハビリや通所リハビリが必要な方もいます。倉敷中央病院が患者さんと関われるのは、長い治療期間の一部分です。入院前の生活状況や病状経過を詳しく伺い、転院・退院後の医療機関やケアマネジャーとも共有し、連携しています。



入院決定

入退院サポートが必要か確認します

外来受診の際、入院が決まったら、下記の内容（一例）についてお話をお聞きします。

- ・入退院を繰り返している
- ・一人暮らし、認知症がある
- ・面談対象の入院科である



入退院 サポート外来

退院後の生活を見据えたお話を伺います

患者さんが治療や退院後の生活で困らないために把握しておくべき情報についてお話を伺います。必要に応じて薬剤師や管理栄養士、医療ソーシャルワーカーが説明を行う場合があります。

- ・入院生活や入院中の治療・検査の説明
- ・健康状態、日常生活、栄養状態の確認
- ・飲んでいるお薬の確認
- ・介護サービスの利用状況
- ・転院・退院後の連携先の紹介



入院前～ 入院後すぐに

介護サービスを利用している方は ケアマネジャーへ入院予定を伝えましょう

入院が決まった時点ですぐに患者さんから担当ケアマネジャーへ連絡しておきましょう。ケアマネジャーから病院へ今までの介護状況を伝えてくれます。



転院

転院した患者さんの半数は、
入院 11 日目までに転院先を決めています
(2019年11月～2020年3月実績)

倉敷中央病院から、治療やリハビリ継続のために転院する患者さんは全体の約1割です。そのうちの半数は、11日以内に転院先を決めています。
転院・退院後の生活のことで不安や疑問がある場合には、早めに主治医、担当看護師と相談しましょう。特に、地域連携パスは疾患ごとの治療スケジュールが載っているので、参考にすることができます。
(地域連携パスはP.41参照)

事前に顔を見て話ができる 転院前の訪問

リハビリや療養を担当する連携先医療機関スタッフが、転院する患者さんの病室に伺います。転院後の不安や気になることを直接話せる良い機会なので、遠慮なく伝えましょう。

2021年2月からは院内に「連携ステーション」を設置しました。連携先医療機関スタッフが滞在することで、転院支援にかかる時間が短縮し、早期のリハビリ開始につながっています。



退院

かかりつけ医で治療を継続

退院後もお薬の継続や定期的な検査が必要な場合には、かかりつけ医で継続します。

介護保険サービスにバトンタッチ

入院中に体力が低下して退院後に介護保険サービスを増やしたり、点滴・注射などの医療処置のために訪問看護を利用する方もいます。
病院での患者さんの情報は、ケアマネジャーや訪問診療・訪問看護のスタッフへ引き継がれます。

みんくらムービー



医療機関との上手な付き合い方を考えよう

急な症状に見舞われたとき、どんな病院に行けばよいのでしょうか。救急受診のコツや、皆さんに知って欲しい転院する前のお話を動画で見てください。



一退院後もつながる医療ー 地域連携パス

地域連携パスは、疾患に合わせた急性期治療から、回復期や維持期、自宅退院までの治療計画です。地域連携パスを使えば、ご自身が転院・退院後の検査や治療内容をあらかじめ知ることができ、体調のデータを記録し続けると日々の体調管理にも役立ちます。

手術・治療から、自宅退院へ向けたリハビリを

一方向型(リハビリ型)



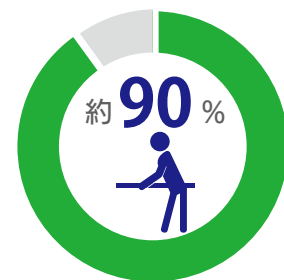
早期のリハビリ内容の切り替えがポイント

リハビリを始めるタイミングと量は、からだの機能をより良くするための力を握っています。脳卒中では集中治療室に入室中から早期のリハビリを行うことが勧められていて、当院では入院後3日以内にリハビリを始めた患者さんは約90%になります。*

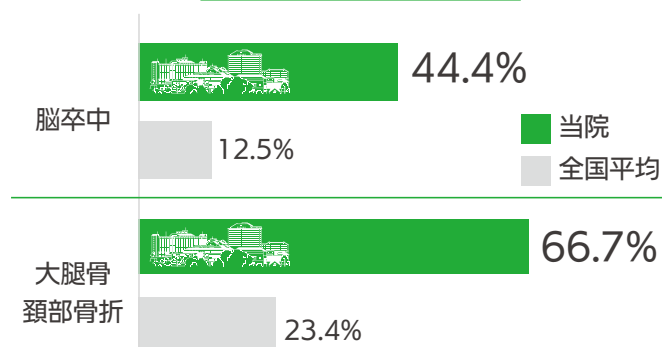
一方向型のパスは、2～3週間の入院の後、転院してリハビリ病院で自宅での生活を見据えたリハビリに変更になります。

※日本病院会「医療の質評価・公表等推進事業（2017年）」

当院で入院後3日以内に
リハビリを始めた患者さん



地域連携パス適用率



日々の体調を記録して、定期的に二人の主治医を受診

双方向型(循環型)



二人の主治医で異常を見逃さない

計画的に治療や、再発の防止・早期発見を目的として、当院とかかりつけ医とで術後5年（疾患により異なる）をめどに経過観察を行います。患者さんの通院の負担を減らすため、定期的なCT・エコー検査などは当院で、日常の健康状態はかかりつけ医で診てもらいます。

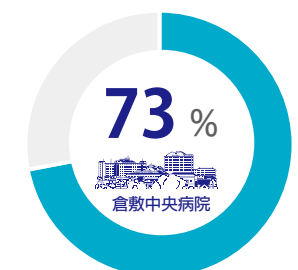


倉敷中央病院の5大がん 地域連携パス新規利用は県内トップ！

5大がん（胃がん・大腸がん・乳がん・肝がん・肺がん）に対し、岡山県7か所のがん診療連携拠点病院における地域連携パス新規利用数は、倉敷中央病院が73%を占めており、県内トップの実績です。

岡山県外でも連携している医療機関があります。ご自身のかかりつけ医で地域連携パスを利用できるか気になる方は主治医、看護師にお尋ねください。

地域連携パス新規利用割合



※2020年度実績

グループ医療機関の紹介

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院リバーサイド

倉敷中央病院リバーサイドについて

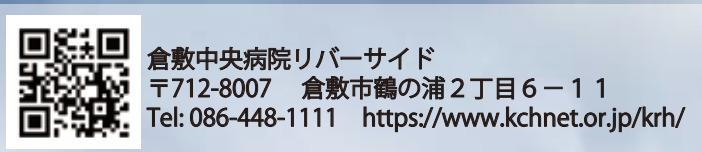
2003年に川鉄水島病院が財団法人倉敷中央病院（当時）に経営移譲され、倉敷リバーサイド病院となりました。そして2019年5月には、倉敷中央病院リバーサイドと改名しました。

現在病床数は130床、内科、外科系の一般ならびに専門外来を展開する総合病院です。高梁川の河口左岸、水島大橋（水玉ブリッジライン）のたもとに位置し、風光明媚な環境にあります。

また、この数年で全面的に内外装改修を行い、明るく患者さんに優しい療養空間となりました。職員一同、「人と人の触れ合いを大切に」をモットーに、患者目線で真摯に医療・ケアを行っています。



院長 土井 修



屋上から高梁川を臨む

Photo by Hirofumi Sogo

グループの中で 倉敷中央病院リバーサイドが どのように医療を展開していくべきか

私は1970年代後半から故・光藤和明先生と倉敷中央病院の循環器内科の創成に23年間参画し、その後、静岡県立総合病院循環器病センター建設、京都岡本記念病院新築移転と急性期病院一筋に医療を展開してきました。

倉敷中央病院リバーサイドには3年前に赴任しましたが、正直言って戸惑い、悩みました。患者さんの命は平等、患者さんは安心して安全な最高の医療・ケアを求めています。

しかしながら職員と一緒に医療を展開し、さまざまな議論を積み重ねる中で、病院の方向性が見えてきたと考えています。

倉敷中央病院と倉敷中央病院リバーサイドは、医療レベルの違いで機能を分けるのではなく、医療レベルは同等で、それぞれ相互補完できるような在り方を目指すべきではないかと考えています。すなわち倉敷中央病院ではできないことを倉敷中央病院リバーサイドで行い、倉敷中央病院リバーサイドではできないことを倉敷中央病院で行うということです。

例えば高齢者は高度な医療のみを受け続けても回復が遅くなることがあります。早期に倉敷中央

病院リバーサイドへ転院して日常復帰に向けた総合的な医療を行えば、より早く自宅退院・通院治療へつなげていくことが可能となります。また専門的な医療が必要かどうかを適切に判断し、倉敷中央病院と連携し治療します。

電子カルテの内容、検査画像はどちらの病院からでも見られますので、患者さんの情報を共有することができ、双方向の議論が可能となります。

真の「かかりつけ病院」を目指して

地域の患者さんは、近くの病院で治療ができないかと思っておられます。特に高齢者の方はそうです。そこでまず気兼ねなく受診していただき、ワンストップで的確な診断を行う総合診療科の充実を目指しています。当院で可能な治療は当院で行い、専門医療が必要であれば倉敷中央病院へ紹介します。

また神経内科、糖尿病内科、循環器内科、腎臓内科などの専門外来も展開していますので、適切な診断、継続治療も可能です。更に高齢者に特に多い整形疾患、眼科疾患の手術も充実させています。

このように倉敷中央病院リバーサイドは、倉敷中央病院と医療情報を共有し連携して地域に密着した真の「かかりつけ病院」を目指しています。



わが街健康プロジェクト。

～心かよう地域医療～
love our community

「わがプロ」の始まり

4人に1人が75歳以上となる超高齢社会の到来が2025年に迫っています。これからも安心して暮らせる街であるために市民の皆さんと医療提供者がともに心通わせ、地域医療を考えていく必要があります。

地域医療をともに考える双方向コミュニケーションの場として2013年に「わがプロ」を立ち上げました。現在、倉敷市内25医療機関の共催で活動しています。

年4回の講演会、2回のサポーターズミーティングを行い、2021年で活動はいよいよ8年目に入りました。

医療機関と上手に付き合う

「わが街健康プロジェクト。」は3つのテーマ

- ① 医療機関と上手に付き合う
- ② 病気の予防と健康維持
- ③ 倉敷（以外の方は自分の街）をもっと好きになる

を掲げています。テーマの実現に向けて「わが街健康プロジェクト。」で地域医療を学び、仲間と一緒に考え、広めることで安心して暮らせる街づくりにあなたも参加してみませんか。テーマに興味があれば、どなたでもご参加いただけます。



Topics1

ポスター展をオンライン開催！

特設 Web サイトを開設し、投票も

若い世代に「医療機関と上手に付き合う」を考え広めてもらう取り組みとして、毎年開催しているポスター公募企画は今回で6回目となりました。岡山県立大学、川崎医療福祉大学のデザイン系学科の学生に呼びかけ、全101作品が集まりました。

コロナ禍のため、応募作品は会場での展示ではなく、オンラインで掲載し、サポーター投票を呼びかけました。2021年2月1日～28日の間、724投票をいただき、最多票を集めた作品をサポーター賞に決定しました。



▲ 岡山県立大学での表彰式

先輩から後輩へ、わがプロの想いを伝える

川崎医療福祉大学の表彰式では、共催医療機関より同大学の先輩2人がプレゼンターを務めました。2人は同大学・学科の卒業生で、公式PRポスター公募企画への応募経験もあります。

企画参加時の振り返りや、プロジェクトスタッフとして携わるようになってからの想い、賞の選考を経験しての気づきなどを後輩へ伝えました。



▲ 共催医療機関代表としてプレゼンターを務めたのは、重井医学研究所附属病院 栗原さんと藤戸クリニックの大月さん。

グランプリ



優秀賞



▲公式 PR ポスターのオンライン投票画面。サポーターはお気に入りの作品に1人につき10票まで投票できました。

Topics2

にじいろ便りを創刊！

会えなくてもつながれる機会を

コロナ禍により会場での講演会やサポーターズミーティングが開催できず、直接会うことが難しい中で、ラジオ発信の活動を続けていました。それに加えて、サポーターの皆さんと医療従事者の想いをつなげる「にじいろ便り」を創刊しました。

初めてわがプロを知る方にも、医療機関と上手に付き合うコツをお伝えしていきます。

2020年9月に第1号を創刊、3カ月に一度のサイクルで発行しています。共催医療機関で配布していますので、チラシ置き場をチェックしてみてください。



医療機関と上手に付き合う情報満載！

にじいろ便りでは医療機関と上手に付き合うコツをテーマごとにお伝えしています。2020年12月発行のVol.2では「救急に上手にかかるには」をテーマに岡山県内の119番通報の内訳や、救急医療機関を受診するときに知っておいてもらいたいことをお伝えしました。

2021年3月発行のVol.3は「かかりつけ医をみつけよう」をテーマに、かかりつけ医探しに役立つホームページを紹介。Vol.4は「転院」をテーマにしています。

お便りお待ちしております

にじいろ便りでは皆さんから「医療機関と上手に付き合う」や次号のテーマに関してのご意見やご質問をお待ちしています。

いただいたお便りは、にじいろ便り紙面や公式ラジオで紹介します。にじいろ便り裏面の記入欄へご記入の上、郵送いただくか、右のQRコードの入力フォームからも受け付けています。



▲ にじいろ便り(表) 2021年3月発行のVol.3では第6回公式PRポスター公募企画の結果をお知らせしました。



▲ にじいろ便り(裏) わがプロへのメッセージ記入欄。

公式ラジオ番組

love our community - わが街のわ -

FMくらしき (82.8MHz) で毎月第3水曜日 17:30 ~ (約15分)



共催医療機関スタッフ、学生さん、サポーター、多彩な出演者が毎回さまざまな視点で医療機関と上手に付き合うコツや、わがプロからのお知らせを発信します。

コロナ禍での医療機関との付き合い方

2020年7月、8月放送ではコロナ禍における医療機関との上手な付き合い方をお伝えしました。

倉敷市保健所健康づくり課 健康増進センターの三宅さんが、倉敷市の行うけんしん日程や、けんしんを受けるメリット、コロナ対策についてお話ししました。

グリーン在宅クリニック 國末先生からは訪問診療時のコロナ対策の実践や、不安に思ったときの心の持ちようをお話ししました。また、病院への面会制限や、オンライン面会について、注意すべき行動についてお伝えしました。

エリアごとの連携の取り組み

2021年10月から12月にかけて、玉島、水島、児島での地域医療連携について各エリアの共催医療機関スタッフ、介護関係者が出演しました。

玉島エリアからは、かかりつけ医を持つことで、医療と介護との連携がスムーズになることをお伝えしました。水島エリアからは、救急における連携、地域連携バスの取り組みや、路線バスのない地域を走るコミュニティタクシーの運行について話題提供。児島エリアからは地域医療連携室担当者同士の顔の見える連携についてお伝えしました。

第6回公式PRポスター公募企画を語る

2021年2月放送では、第6回公式PRポスター公募企画について、3月放送では結果発表について共催医療機関のスタッフが登場。藤戸クリニックの大月さんは、学生時代に当企画に応募された経験があります。作品を制作したときの思いや、選ぶ側になって繰り返し議論をして作品が選ばれることを知ったとお話ししました。

動画配信を開始！！

「医療機関と上手に付き合う」をテーマに、動画配信をしています。詳しくはわが街健康プロジェクト。公式ホームページでご確認ください。



Check!!

わがプロホームページでラジオ音声聴けます♪

わがプロ

検索

<http://www.wagapro.net/radio.html>

第1回からの出演者とトークを紹介しています。全放送回のラジオ音声を聴くことができます。



▲ 第15回放送 國末 充央 (グリーン在宅クリニック)、中井 康太 (重井医学研究所附属病院)



▲ 第19回放送 山本 優歩 (児島中央病院)、原 晶子 (チクバ外科胃腸科肛門科病院)、田邊 絵里奈 (児島聖康病院)



▲ 第22回放送 出演:大月 優里 (藤戸クリニック)、松岡 邦彦 (茶屋町在宅診療所)

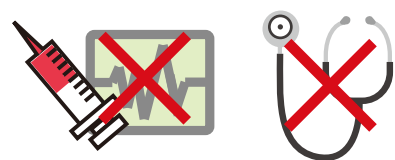
セカンドオピニオン外来

現在かかっている主治医の診断や治療方針について、他院医師の意見を参考にして、もう一度現在の主治医と今後の治療について話し合うための仕組みです。

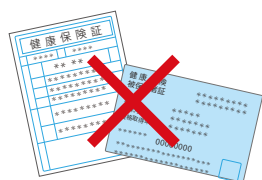
セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンは、医療機関・主治医を代えることではありません。

❗ 診察や検査はしません
お話しだけです



❗ 保険証は使えません
自費となります



まずは必ず主治医に相談を

患者さんの病状を最も理解しているのは、現在の主治医です。セカンドオピニオンの前に、まずは主治医としっかり話し合しましょう。

※他の医療機関にセカンドオピニオンを求めることにより、患者さんの不利益になることはありません。



他 院

他院入院中・通院中の患者さんで、
倉敷中央病院のセカンドオピニオンを
希望される場合

倉敷中央病院

まず現在の主治医にセカンドオピニオンの希望を伝え、
紹介状を用意してもらってください。

倉敷中央病院の場合

料 金

30分未満 11,000円(税込)
30分以上 22,000円(税込) ※最長1時間まで
※保険証は使えません。

実績科
(2020年)

泌尿器科、外科（消化器・乳腺）、血液内科、呼吸器内科、産婦人科、
消化器内科、呼吸器外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、循環器内科、
脳神経内科、臨床腫瘍科、小児科、整形外科、心臓血管外科、内分泌代謝科
※その他の診療科については、各科医師に対応の可否を確認し、お返事します。

予 約

完全予約制

事前にホームページから申込用紙を入手してFAX・郵送にてお申し込みください。
★通常の診察予約の方法と異なります。
★主治医からの紹介状が必要です。
★当院での検査、治療をご希望の場合は、セカンドオピニオン外来の対象になりません。
※お申し込みから相談日まで、7～10日程度の日数がかかります。

心臓血管外科専門医師のオンラインセカンドオピニオン

専用のアプリ「CLINICS」を通じて事前予約し、倉敷中央病院に
来院することなく、オンラインにて患者さんの都合の良い場所で
セカンドオピニオンを受けていただくことができます。
詳しくはQRコードからご確認ください。



時 間：原則20分 最長60分

料 金：予約料11,000円(税込) (セカンドオピニオン相談料 20分を含む)
※相談時間が20分を超える場合、10分ごとに超過料金5,500円(税込)

※お申し込みは心臓血管外科のみです。ご注意ください。

倉敷中央病院

倉敷中央病院入院中・通院中の患者さんで、
他院のセカンドオピニオンを
希望される場合

他 院

他院でのセカンドオピニオンを希望される場合は、
主治医までご相談ください。

何か不安なことがあれば主治医、担当看護師またはがん相談支援センター（P.51参照）に
お気軽にご相談ください。

がんに関する取り組み

当院は、岡山県の推薦に基づいて、厚生労働大臣より岡山県の地域がん診療連携拠点病院に指定されており、がんに関するさまざまな取り組みを行っています。

がん相談支援センター

がんでお悩みの患者さんやそのご家族にご利用いただける相談窓口です。
がんに関する不安や悩み、病気に対する疑問など、医療ソーシャルワーカーや看護師がお話を伺い、解決に向けて支援します。



がん相談支援センターのご案内

相談日時 月曜日～金曜日（休診日を除く）9：00～17：00

連絡方法 ☎ 086-422-0210（代表）

相談時間 30分（相談料：無料）

電話でのご相談、直接来院でのご相談、いずれも可能です。
当院へおかけの患者さん以外でもご利用できます。

がん相談支援センターへ来室される方は、1-57 窓口（入院外来相談室）へお声かけください。

治療と仕事の両立のために

岡山産業保健総合支援センターやハローワークと協力して相談に応じています

がんになったら、「治療に専念してと言われたけれど…」「仕事が続けられないのではないか」「職場に迷惑をかけたくない」と多くの方が悩まれます。

しかし、がんと診断を受けた時点で、すぐに退職など大切な決断をする必要はありません。まずは、職場の就業規則を確認し、休職制度など規定を確認しましょう。

その上で病状や治療内容、治療にかかる期間を踏まえて、仕事が続けられる方法を一緒に考えます。職場との交渉や休職制度の利用、就職活動について専門機関との定期相談会も行っています。ぜひご相談ください。



コロナ禍でも仲間同士でつながることができる場所

当院のがん患者さんやご家族が、情報交換を通して不安や悩みを共有できる交流の場としてサロンを運営しています。

がんサロン「のぞみ会」

がんサロン「のぞみ会」は、来院しなくても交流できる「オンライン交流会」の企画・実施、広報紙「のぞみ会通信」の発行など、新たな形で活動しています。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、来院による定期開催は現在中止しています（2021年5月時点）

「のぞみ会」 会員交流ページ

患者さんの近況報告、療養生活を送る中での工夫など、書き込みや閲覧が可能な専用掲示板を設けています。
お申し込みいただいた方のみ閲覧できるようになっていますので、興味のある方はがん相談支援センターへお問い合わせいただくか、当院ホームページからお申し込みください。



がん治療による外見の変化について

アピランス（外見）ケアの悩みもお聞かせください



がん治療の副作用による脱毛、爪、肌などの外見変化の悩みを多くの方が抱えています。「脱毛ケアを知りたい」「医療用ウィッグやネイルケアについて知りたい」などのさまざまな疑問や悩みに応えるため、院内美容室（メディカルビューティラウンジ：左チラス）や専門業者（アデランス、アートネイチャー、SVENSON、マリブウィッグなど）と連携して、適宜相談をお受けしています。

「直接店舗に相談に行くのはちょっと抵抗がある…」という方にも、がん相談支援センターで実際にウィッグに触れていただける他、院内で美容室や専門業者と直接相談できる場を提供させていただきます。

気になることがあれば、いつでもお気軽にご相談ください。

がん相談支援センターのホームページや院内掲示もご覧ください。



紹介状をお持ちの患者さんへ

倉敷中央病院では、紹介患者の全科予約制を導入しています。
予約なく来院された場合は、当日の受診ができないことがあります。

倉敷中央病院 紹介状



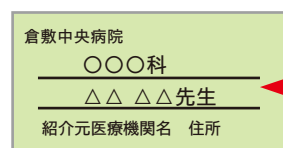
24時間受付 WEBからのお申し込み



- STEP 1** お手元に診察券をご準備ください（お持ちの方）
申込時に診察券番号をご入力いただきます。
- STEP 2** 下記の赤枠の内容を撮影してください（申込フォーム添付用）
予約確定に必要な項目です。
- STEP 3** 申込フォームに必要事項を入力してください
決定した予約日は、当院より別途お電話にてお知らせ致します（14:00-17:00）

かかりつけ医からの紹介状をお持ちの方

【紹介状の封筒】



- 【1】 紹介元医療機関
- 【2】 紹介元医療機関の住所
- 【3】 診療科
- 【4】 医師の指定

※ 紹介状は開封されないよう
お願い致します。

健診（検診）の紹介状や精密検査依頼書をお持ちの方

【紹介状の場合】



- 精密検査が必要な
指摘内容
(例) 便潜血陽性
肺野異常陰影など

【精密検査依頼書 + 検査結果の場合】

● 封筒の表面

〇〇がん精密検査依頼書

健康診断結果表
倉敷 太郎 様

- 結果表の精密検査や
要精査の内容

※ 健診施設によっては結果表のみの場合もあります。

申込時間によって、予約可能日が異なります

- 月～金（平日） 14:00 までのお申し込み …… **【予約可能日】** 翌診療日以降
- 月～金（平日） 14:00 以降、土日祝祭日のお申し込み …… **【予約可能日】** 翌々診療日以降

翌日以降の予約 電話でのお申し込み

かかりつけ医が
倉敷中央病院の予約を
取ってくれる場合も
あります



翌日以降の予約をお取りします
紹介状と診察券（お持ちの方）をご準備ください

受付時間 [平日] 13:00～15:30

電話番号 086-422-5024（地域医療連携室）

予約に関するご案内

紹介状がお手元にない方はお申し込みいただけません。紹介状を受け取った後にお申し込みください。

完全予約制の診療科 全ての診療科

放射線診断科の予約 医療機関からのお申し込みのみ

休 診 日 土曜、日曜、祝日（除外日あり。詳細はホームページをご覧ください。）
年末年始

ご不明な点は、倉敷中央病院 地域医療連携室までお問い合わせください。

お急ぎの症状で当日受診が必要な患者さんへ

倉敷中央病院では紹介患者診察予約制を導入しています。
予約なく来院された場合は、専門医が不在、もしくは予約でいっぱいなどの理由により、
当日の受診ができないことがあります。
あらかじめ、下記時間帯にお電話でお問い合わせください。

[平 日] 8:30～11:00

[連絡先] 086-422-5024（地域医療連携室）

これから続くわたしの人生

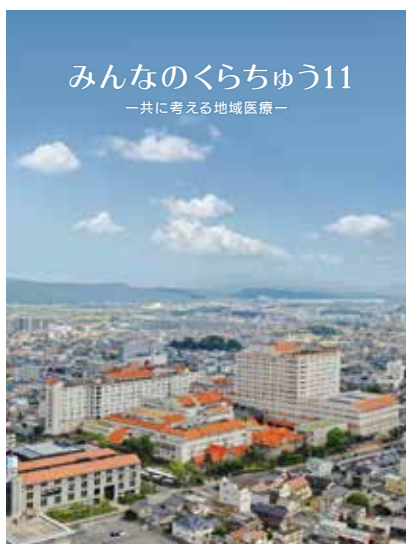
思い通りにいかないこともあるけれど

ひとつずつ納得を積み重ねながら

大切な人と歩んでいきたい



みんなのくらしゅう 11



表紙に込めた思い

倉敷のまちの中に倉敷中央病院、予防医療プラザが見えます。

倉敷中央病院は、地域全体を一つの大きな医療グループと考えています。

それぞれの医療機関が得意とする機能・分野を活かして、まち全体で協力し、患者さんを診ることができる仕組み「医療のエコシステム」をイメージしました。

発行年月日：2021 年 7 月 1 日

発 行：倉敷中央病院 地域医療連携室

連 絡 先：086-422-5024（直通）

[みんなのくらしゅうホームページはこちら](#)

みんくらに関するアンケートを実施中（2021 年 12 月末まで）
バックナンバーもご覧いただけます





公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構

倉敷中央病院

地域医療連携部



第二回「上手な医療のかかり方アワード」 厚生労働省医政局長賞 特別賞受賞

「みんなのくらし」は、厚生労働省が開催する第二回「上手な医療のかかり方アワード」にて、医政局長賞 特別賞を受賞致しました。今後も市民の皆さんに向けて地域医療の仕組みをわかりやすくお伝えしていきます。

「上手な医療のかかり方アワード」とは上手な医療のかかり方への貢献に資する優れた啓発活動・取り組みを表彰するアワードです。